

Press Release 2021.3.26

京都の次世代アーティストを紹介するアニュアルプログラム

公立大学法人 京都市立芸術大学は、2021年4月17日（土）から6月6日（日）まで、京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA にて、京都市立芸術大学卒業・大学院修了3年以内の若手作家の中から、いま、@KCUA が一番注目するアーティストを紹介するプロジェクト「京芸 transmit program 2021」を開催します。

本展では、写生や模写から得た諸物を画面に配置することの行為性に着目しながら、図像としての絵画について考察する大槻拓矢（日本画）、美術史を中心的な主題として古典絵画から現代の視覚メディアまでの幅広い平面表現を研究しつつ、日本画の技材を使用した絵画制作を行う岡本秀（日本画）、縄文時代より続く日本の自然への信仰・生命・精神などにインスピレーションを得ながら、それらを独自の感覚と類稀なる表現力によって現代の世界に接続する漆造形を手掛ける北浦雄大（漆工）と、この3名の作家によるバンド「棒立ち」による展示を行います。

行為・空間・人・歴史などと自らの制作との関係性から同時代における表現のあり方を模索する、次世代のアーティストとして大きな可能性を秘めた若手作家たちの表現にご注目ください。

出展作家：大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大、棒立ち（大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大）



大槻 拓矢



岡本 秀



北浦 雄大



棒立ち（大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大）

【プレスリリース お問い合わせ】

広報担当 | 西谷枝里子（リレーリレー）

Tel. 090-2062-6963 Fax. 075-253-1510 E-mail. eriko@relayrelay.net

Press Release 2021.3.26

ABOUT THE ARTISTS

大槻拓矢 Takuya Otsuki

1989年 奈良県生まれ

2020年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻日本画 修了

主な展覧会・受賞歴など

2021 「Kyoto Art for Tomorrow 2021——京都府新鋭選抜展——」（京都文化博物館／京都）

2019 「たとえばここに飾るとして」（米原市醒井宿資料館／滋賀）

第37回上野の森美術館大賞展 入選（賞候補）

シェル美術賞 2019 学生特別賞

FACE2020 入選

2018 「第4回石本正日本画大賞展」（石正美術館／島根）

ワンダーシード 2018 入選

第27回臥龍桜日本画大賞展 入選

京都銀行美術研究支援制度 2018年度購入作品選抜

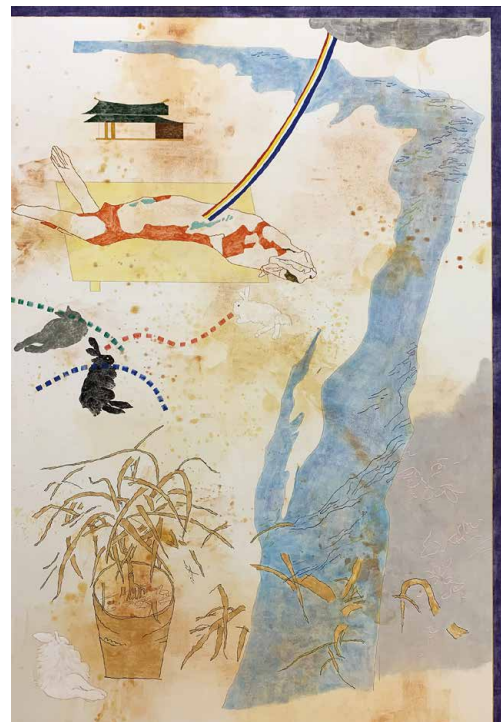
2016 「浮いてる。」（京都市立芸術大学／京都）



《はぬけの実記》

岩絵具、水干絵具、胡粉、金泥、麻紙

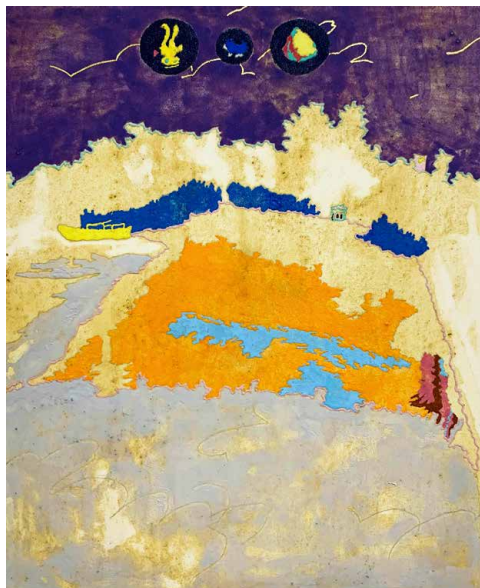
1360 × 2270 (mm) / 2020年



《合間を渡っていく》

岩絵具、水干絵具、胡粉、金泥、麻紙

1620 × 1100(mm) / 2019年



《風景》

岩絵具、水干絵具、胡粉、金泥、麻紙

273 × 220(mm) / 2020年

【プレスリリース お問い合わせ】

広報担当 | 西谷枝里子 (リレーリレー)

Tel. 090-2062-6963 Fax. 075-253-1510 E-mail. eriko@relayrelay.net

ABOUT THE ARTISTS

岡本 秀 Syu Okamoto

1995年 奈良県生まれ

2018年 公益財団法人佐藤国際文化育英財団 第28回奨学生

2020年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻日本画 修了

主な展覧会・受賞歴など

2021 「じねんのいのち」(CADAN 有楽町/東京)

2020 「社会保険とスフィンクス」(Alternative space yuge /京都)

「梅津庸一キュレーション展「フル・フロントル 裸のサーキュレーター」(日本橋三越本店/東京)

VOCA展 2021 現代美術の展望—新しい平面の作家たち— 佳作賞・大原美術館賞

2019 「公益財団法人佐藤国際文化育英財団 第28回奨学生美術展」(佐藤美術館/東京)

「たとえばここに飾るとして」(米原市醒井宿資料館/滋賀)

「暗黙知の技術」(FabCafe Kyoto / MTRL KYOTO /京都)

個展「位置につく死体、幽霊の支度」(清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ Vol. 90 /清須市はるひ美術館/愛知)

個展「次元のえんそく(メターピクニック)」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA /京都)

2018 第9回はるひ絵画トリエンナーレ 優秀賞

シェル美術賞 2018 入選



《幽霊の支度》

紙本着色

1300×1840×35(mm) / 2019年

写真：大島拓也



《垂直プリント E-1 (墓起こし)》

木、岩絵具、水干、ペンガラ、油

1470×505×505(mm) / 2019年

写真：大島拓也



《肝心の中身》

紙本着色

1300×1640×35 (mm) / 2019年

【プレスリリース お問い合わせ】

広報担当 | 西谷枝里子 (リレーリレー)

Tel. 090-2062-6963 Fax. 075-253-1510 E-mail. eriko@relayrelay.net

Press Release 2021.3.26

ABOUT THE ARTISTS

北浦 雄大 Yudai Kitaura

1994年 奈良県生まれ、滋賀県育ち

2020年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻漆工 修了

主な展覧会・受賞歴など

- 2019 「たとえばここに飾として」(米原市醒井宿資料館/滋賀)
「ことだま-浮上と継続- 北浦雄大・西村涼」(艸居ギャラリー/京都)
「自由に生きる-IAG ARTIST SELECTION 池袋回遊派美術展」(東京芸術劇場/東京)
- 2018 池袋アートギャザリング 奨励賞(東京芸術劇場/東京)
「会津まちなかアートプロジェクト 会津漆の芸術祭」(松本家蔵/福島)
「アジア漆工交流プログラム in カンボジア」(Angkor Artwork /カンボジア)
「漆芸の未来を拓く-生新の時 2018」(輪島漆芸美術館/金沢)
- 2017 国際瀧富士美術賞 優秀賞
「はならあと 2017」(曾爾村/奈良)
- 2016 「会津まちなかアートプロジェクト 会津漆の芸術祭」(末廣酒造/福島、2017年も出展)



《再生》
乾漆技法、変わり塗り、溜塗、漆、螺鈿、卵殻、樹脂
H 2600×W 1800×D 800(mm) / 2020年



《月 阿吽》
乾漆技法、変わり塗り、色漆、LG粉
H 350×W 450×D 60(mm) / 2021年



《ものおくり》
乾漆技法、変わり塗り、色漆、赤呂色、パール粉
サイズ可変 / 2019年

【プレスリリース お問い合わせ】

広報担当 | 西谷枝里子 (リレーリレー)

Tel. 090-2062-6963 Fax. 075-253-1510 E-mail. eriko@relayrelay.net

■ ABOUT THE ARTISTS

棒立ち (大槻拓矢、岡本秀、北浦雄大)

2015年、バンドとして結成。「僕らも棒立ち、観客も棒立ち」をコンセプトにライブパフォーマンスを行う。主な発表に「棒立ちのオペラ」(2017/ロームシアター京都/京都)、「棒立ちのライブ」(2017/ゼスト御池/京都)、主な展示に「棒立ちのアーカイブ」(2018/京都市立芸術大学/京都)、「たとえばここに飾るとして」(2019/米原市醒井宿資料館/滋賀)などがある。

■ 関連イベント

「棒立ちのオープニングトーク」 2021年4月17日(土) 14:00-15:00

「棒立ちのギャラリートour」 2021年5月8日(土) 14:00-14:30

「棒立ちのエンディングライブ」 2021年6月6日(日) 18:00-18:30

■ 開催概要

展覧会名称：京芸 transmit program 2021

企画：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

主催：京都市立芸術大学

会場：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA (住所/京都市中京区押油小路町 238-1)

会期：2021年4月17日(土) - 6月6日(日)

11:00-19:00 (月曜休館 / 5 / 3 (月) は開館、翌平日の 5 / 6 (木) を閉館)

入場：無料

お問い合わせ：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

Tel: 075-253-1509 E-mail: gallery@kcua.ac.jp

公式サイト：<http://gallery.kcua.ac.jp>

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts - founded in 1880 -

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY

【同時開催情報】

2019年開催の、香港を拠点とするアーティスト ジェン・ポーによる個展「Dao is in Weeds」では、京都市立芸術大学の移転予定地・崇仁地域(京都駅東部エリア)でのリサーチ、ワークショップをもとにしたインスタレーションが展示されました。

それから1年半以上の編集期間を経て、この春、「Suujin Visual Reader 崇仁絵読本」と名づけられた小さな本が完成します。刊行を記念し、本展では、ジェン・ポーの提言したワークショップの参加者でもあり、崇仁地域のアトリエで制作する画家の森夕香による絵本原画や、植物画などを展示します。

「Suujin Visual Reader 崇仁絵読本」刊行記念展

会期：2021年4月17日(土) - 5月23日(日)

11:00-19:00 / 月曜休館 (5/3 (月) は開館、翌平日の 5/6 (木) を閉館)

入場無料 会場：京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

主催：京都市立芸術大学



「Suujin Visual Reader 崇仁絵読本」挿画
絵：森夕香 (2021)

▶参考リンク ジェン・ポー「Dao is in Weeds 道在稗穉/道(タオ)は雑草に在り」

<https://gallery.kcua.ac.jp/archives/2019/767/>